子育て支援だより

「子育てワンポイントアドバイス」

第169回　『叱られてばかりいる子の心理』

こころの相談員　**前田　里美**

様々な事に文句が多く、親でも理解しにくい地雷が沢山あったり、切り替えが苦手でかんしゃくを起こしがちな子。そんな言動だけを見ると「なんて育てにくい子なんだろう。」となりますが、実はそんな子は「思い通りにならない」「また怒られた」「上手くいかない」と辛い思いをしています。そしてまた言うことをきけずに叱られるの繰り返し。

子どもの口答えが増えると毎日の様に親子で言い合いになる場合もあるでしょうが、親にとってもストレスが溜まり、子どもにとっても認めてもらえないと感じ自己肯定感が育たずヤル気も無くなっていきます。

対処法は、まず親が落ち着いて叱るのを減らすこと。カッとなったらトイレや別室あるいは外に行き一旦クールダウンしてから、「あなたはどうして怒ってるの？」「気持ちを言葉にしてごらん。」「こうして欲しいな。」と冷静になった状態で話をするのがいいでしょう。逆に子どもが興奮した時も同様に、クールダウンさせてから話をしないと話が入っていきません。

子どもには子どもの言い分がある時もあります。「そんなこと思ってたんだ！」と驚くこともあるかもしれません。大人の思い込みで判断するのではなく、聞いてみないと気持ちはわからないものです。叱られてばかりいると「どうせわかってもらえない。」と卑屈になってしまいます。

叱るのが悪いのではなく、自分の感情をぶつけて怒らないで下さいね。叱ったらその分別の場面で子どもを尊重し、認めて褒める事も忘れないで下さい。また、叱ることが続いた時にはしばらく堪えて叱るのを控えてみて下さい。

大人でさえ自分の感情をコントロールするのは難しいのですから、生まれてたった数年や十年そこそこの子どもが聞き分けないのは当然と言えば当然です。それでも将来の事も見据えて、いわば植物に水やりをするように、いつか芽が出ると信じて言葉かけを根気よく続けて下さい。

※前田相談員は、小学校・中学校などで相談活動を行っています。

1月の子育て支援事業

日　程	時　間	事業名	内　容	対　象	場　所	予約	担　当
1/14(火)・17(金)・21(火)・24(金)・28(火)・31(金)・2/4(火)・6(木)	9:00-12:00	あそび場	スキンシップ・ストレッチなどの遊び	発達がゆっくりの子どもと保護者	ほっとくらぶ	不要	ほっとくらぶ（377-3522）
1/15(水)	10:00-12:00	ほっとする親の会	茶話会				
2/7(金)	9:00-12:00						
1/11(土)	15:00-15:30	おはなし会	絵本の読み聞かせなど	お話を聞きたい方はどなたでも	あさひライブラリー	不要	教育文化施設（377-6111）

＊最終ページに子育て健康課の子育て事業を掲載していますので、ご覧ください。
＊お問い合わせは、各担当者にご連絡ください。